

2024年8月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済は、個人消費・企業活動ともに弱さが見られる

内閣府の月例経済報告（2024年8月29日公表）において、「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している」との判断に引き上げられた。判断引き上げは1年3か月ぶり。「個人消費」、「住宅建設」で判断が上方修正されている。

以下では、「全国の情勢」、「和歌山県の情勢」を主要経済指標（主に7月の値）に基づき報告する。

全国の情勢

- ① 需要動向に関して、「設備投資」、「住宅建設」、「公共投資」の判断が維持された。「個人消費」に関しては、1年3か月ぶりに判断が引き上げられた。消費者マインドは足踏み状態が続いているが、猛暑に伴う冷涼商材、パリ五輪開催に伴うテレビ販売が好調だった。
- ② 企業活動に関して、「生産」「企業収益」「業況判断」「倒産件数」の判断は維持された。
- ③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。
- ④ 物価に関しては、「国内企業物価」については、「緩やかに上昇している」との表現が維持された。「消費者物価」については、「緩やかに上昇している」との表現が維持された。
- ⑤ 世界経済に関しては、「一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している」との判断が維持された。

和歌山県の情勢

① 個人消費面では、**百貨店・スーパー販売額（7月）**は、前年同月比0.4%減となり、2か月ぶりに前年を下回った。近鉄百貨店和歌山店の販売額（7月）についても、前年同月比2.2%減となり、2か月ぶりに前年を下回った。前年に比べて土曜・日曜日数がそれぞれ1日少なかった点や猛暑による外出自粛などの影響も見られたものと考えられる。

新車販売台数（軽自動車[乗用]含む、7月）は、前年同月比2.6%増となり、8か月ぶりに前年を上回った。一部自動車メーカーの認証不正問題による出荷停止で新車販売台数は落ち込んでいたが、徐々に持ち直しの動きが見られる。

新設住宅着工戸数（7月）は、前年同月比19.5%減（5か月ぶりに前年を下回る）。1～7月累計での着工戸数は前年同期比0.9%減となっている。地域別では、岩出市で前年同期比18.4%増、和歌山市で同6.6%増、田辺市で同7.3%増となっている。

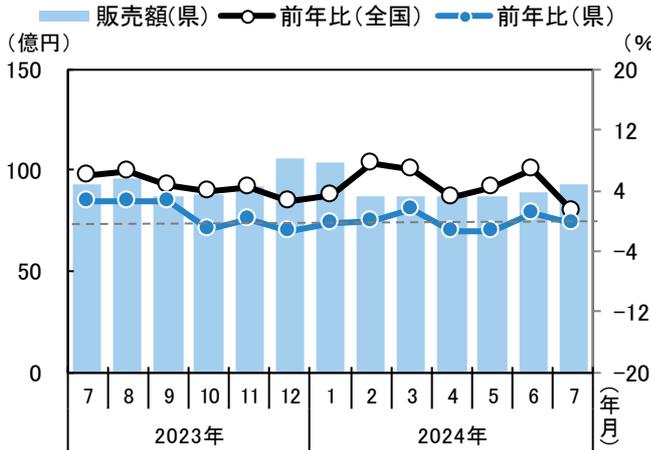
② 企業活動面では、**鉱工業生産指数（6月）**は76.9となっており、3か月ぶりに下降した。ENEOS和歌山製油所が前年10月に操業を停止したことで、化学工業、石油・石炭製品工業の生産指数が極めて低い水準にある。また県内主力業種のはん用機械工業、生産用機械工業についても、その生産指数は低水準となっている。

公共工事請負金額（7月）は、前年同月比8.6%増となり、2か月ぶりに前年を上回った。2021年度以降、減少傾向にある請負金額だが、4～7月累計での請負金額は前年同期比0.2%増となっており、下げ止まりつつある。

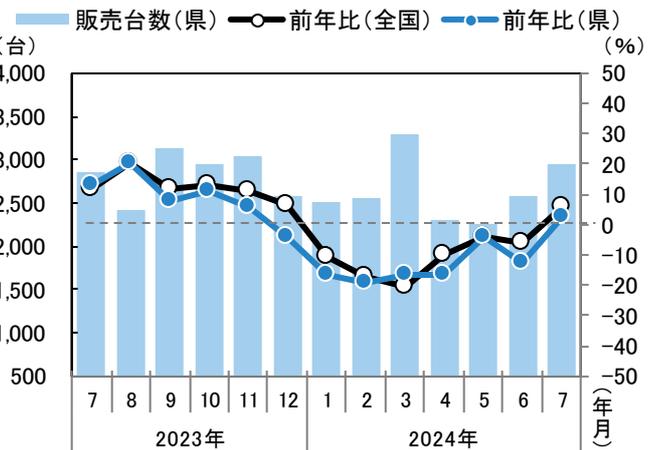
帝国データバンクが発表している「**県内 TDB 景気 DI (7月)**」は、3か月連続で下降した。規模別では大企業で、業種別では製造業で景気 DI が下降した。

③ 雇用面については、「**有効求人倍率 (7月)**」は、前月から横ばいで推移した。前年後半以降、事業主都合による離職で求職を開始した人数が増加し、雇用保険受給者実人員が増えていたが、状況は改善している。また、新規求人数についても、ほぼ前年並みの水準で推移している。このような状況を受けて、和歌山労働局では、「雇用情勢は、求人が求職を上回る状況が続いており、緩やかに持ち直しの動きがみられるが、求人の一部に足踏み感がある。引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要がある」としている。

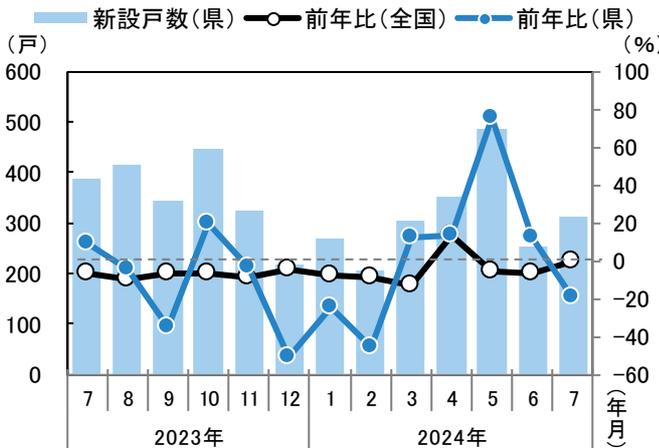
百貨店・スーパー販売額



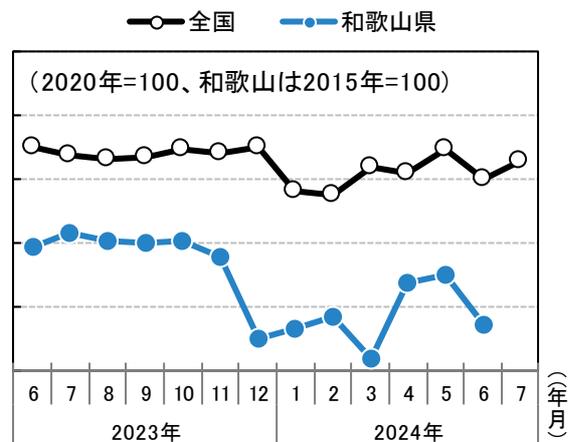
新車(登録車+軽自動車)販売台数



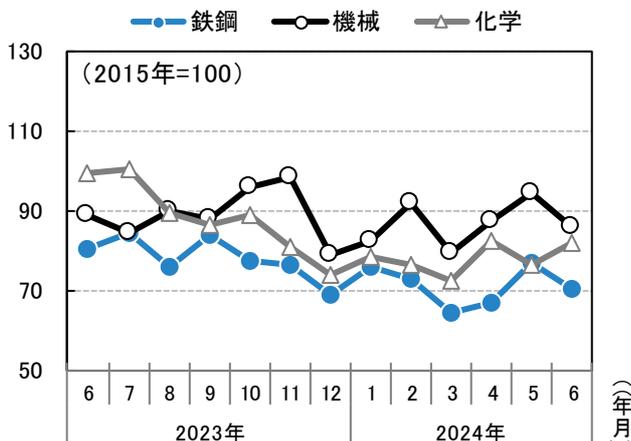
新設住宅着工戸数



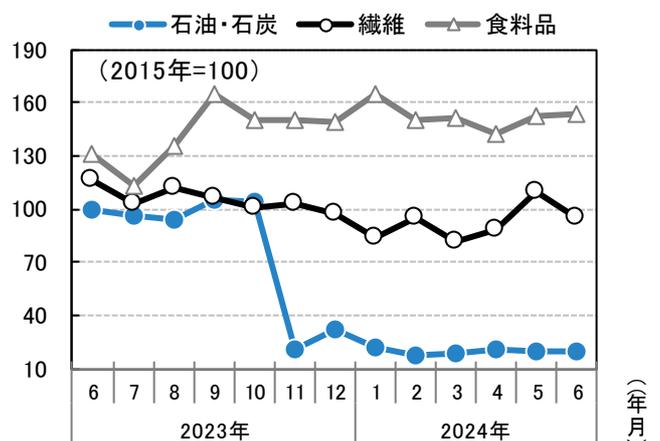
鉱工業生産指数



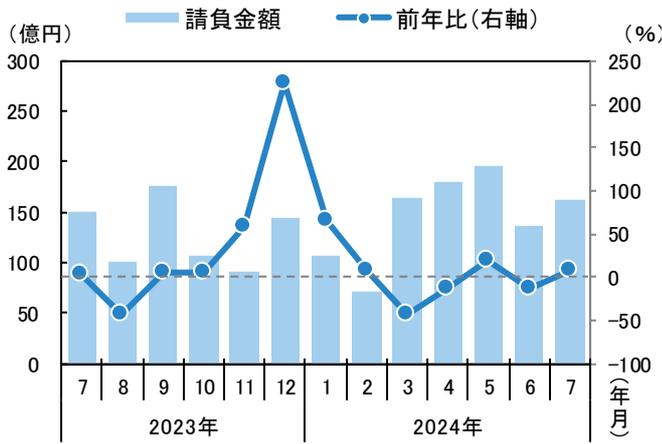
鉱工業生産指数(和歌山県)



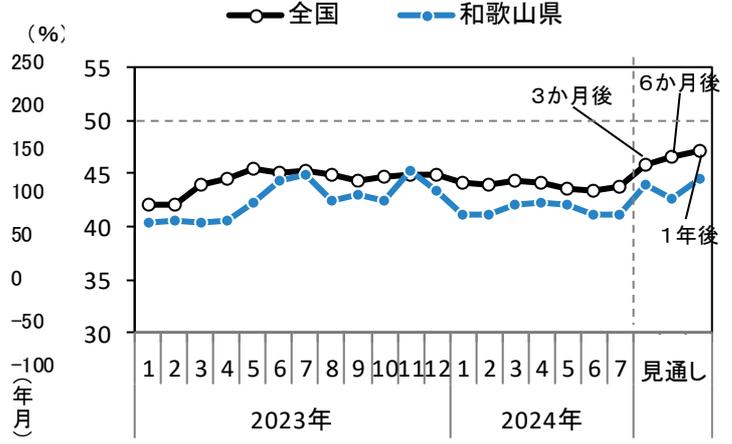
鉱工業生産指数(和歌山県)



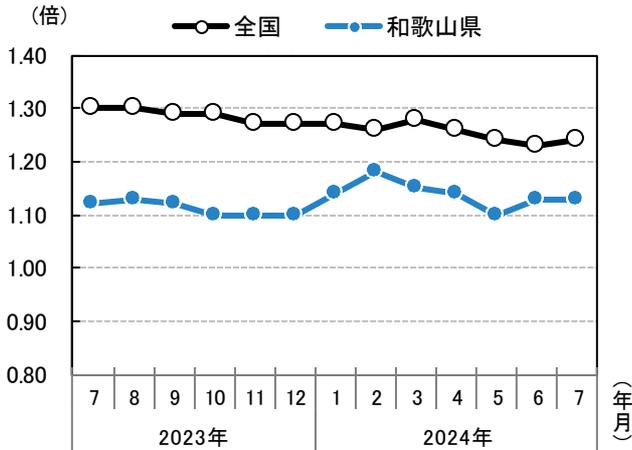
公共工事請負金額(和歌山県)



TDB景気DI(判断の分れ目は50)



有効求人倍率



(資料)株式会社データバンク

(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2018年	1,211	0.0	-2.1	38,949	0.2	0.7	4,935	-2.3	8.7
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2023年6月	88.5	4.3	1.0	2,973	23.4	20.8	225	-4.8	-34.6
7月	93.4	5.9	2.7	2,866	11.7	12.7	390	-6.7	8.9
8月	96.1	6.5	2.6	2,410	20.2	20.4	415	-9.4	-4.8
9月	87.2	4.8	2.6	3,133	11.9	8.1	346	-6.8	-34.8
10月	88.5	4.0	-1.0	2,941	13.0	11.1	446	-6.3	19.9
11月	92.3	4.4	0.2	3,051	11.2	6.0	325	-8.5	-3.8
12月	106.2	2.6	-1.5	2,589	6.6	-4.0	218	-4.0	-50.9
2024年1月	104.1	3.3	-0.2	2,510	-10.9	-16.3	269	-7.5	-24.0
2月	86.7	7.6	0.0	2,566	-17.2	-19.4	205	-8.2	-45.8
3月	87.2	6.9	1.5	3,283	-20.5	-16.7	305	-12.8	12.5
4月	87.2	3.0	-1.3	2,301	-10.1	-16.4	354	13.9	13.5
5月	87.1	4.4	-1.5	2,256	-4.2	-4.0	488	-5.3	75.5
6月	89.4	6.9	1.1	2,590	-6.2	-12.9	253	-6.7	12.4
7月	93.0	1.3	-0.4	2,940	5.6	2.6	314	-0.2	-19.5

(2024年9月2日に取得可能な資料より作成)

(2) 企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2018年	114.6	109.2	109.5	117.9	101.2	98.1	106.1	134.7	1,487.6	15.1	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2023年6月	105.0	89.1	80.2	88.7	99.5	99.5	116.0	131.1	155.3	-10.1	44.4
7月	103.5	91.3	84.2	84.1	100.2	95.7	103.1	112.8	150.4	3.5	44.8
8月	103.1	90.1	76.0	89.7	89.1	93.7	111.8	135.3	101.6	-42.5	42.5
9月	103.2	89.9	83.6	87.6	86.3	105.3	106.4	164.8	176.8	6.5	43.1
10月	104.4	90.3	77.4	95.6	88.6	103.8	100.6	149.7	106.5	5.9	42.4
11月	103.8	87.7	76.5	98.4	80.7	20.6	102.3	149.6	92.3	57.7	45.2
12月	105.0	75.0	68.7	78.8	73.8	31.5	96.9	148.5	143.9	225.0	43.3
2024年1月	98.0	76.3	75.9	82.2	78.5	21.5	83.9	164.4	107.7	65.4	41.1
2月	97.4	78.4	73.0	91.9	76.4	17.1	95.1	150.5	71.5	8.8	41.1
3月	101.7	71.7	64.1	79.5	72.4	18.0	81.6	151.3	164.9	-42.2	42.0
4月	100.8	83.5	66.8	87.2	82.1	21.0	88.7	142.4	180.4	-12.3	42.2
5月	104.4	85.0	76.7	94.1	76.4	19.1	110.0	152.7	196.1	20.3	42.1
6月	100.0	76.9	70.5	85.6	82.0	19.9	95.5	153.2	135.9	-12.5	41.2
7月	102.8								163.4	8.6	41.1

(注) 鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2024年9月2日に取得可能な資料より作成)

(3) 雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2018年	1.61	1.34	17,355	12,970	19.6	18.1
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2023年6月	1.31	1.13	16,159	14,279	14.0	17.8
7月	1.30	1.12	16,145	14,444	14.1	15.4
8月	1.30	1.13	16,289	14,448	13.3	14.5
9月	1.29	1.12	16,315	14,597	15.4	17.0
10月	1.29	1.10	16,194	14,675	14.8	16.2
11月	1.27	1.10	16,123	14,712	14.9	50.9
12月	1.27	1.10	16,330	14,813	13.0	15.4
2024年1月	1.27	1.14	16,600	14,609	10.8	11.8
2月	1.26	1.18	17,285	14,689	14.1	18.3
3月	1.28	1.15	16,661	14,544	17.1	24.2
4月	1.26	1.14	16,393	14,375	16.5	19.3
5月	1.24	1.10	16,174	14,728	15.3	21.3
6月	1.23	1.13	16,519	14,643	14.5	17.7
7月	1.24	1.13	16,404	14,494	13.2	16.5

(2024年9月2日に取得可能な資料より作成)

(注1) 有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2) 「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。